

平成31年度学校教育目標『気づき 考え やりぬく子』

重点目標 「すすんでやります 心をこめて」

合い言葉 「明るいあいさつ きれいな学校」

熊坂小学校長 松下 八十二

梅雨入りし、あじさいの花が合う季節となりました。梅雨入りからしばらく梅雨寒の日が続き、子どもたちの体調管理が心配されました。5月までは、新しい生活に体が慣れず体調を崩す子どもが多く見られましたが、6月に入り欠席者も減って子どもたちの元気な声が校内に響き渡っています。

運動会を終えて

学校では、6月1日(土)に、天候に恵まれ最高のコンディションの下、令和最初の運動会が開催されました。子どもたちは、連休明けよりずっと練習に励んできました。保護者・地域の皆様を送っていただいた熱い声援が子どもたちのパワーの源になり、練習の成果をしっかりと発揮することができました。本当にありがとうございました。

交流種目では、来年伊豆市でも開催されるオリンピック・パラリンピックを盛り上げるために、全員で「東京五輪音頭2020」を、6年生の佐藤芽依さんを中心に輪になり踊りました。この日のために子どもたちは昼休みに2回、保護者の皆様は夜に1回の練習会を行い、当日を迎えました。中にはチューブで自主練習をしていただいた保護者の方もいたようです。練習のきもちもあり楽しく踊ることができました。また、プログラムにはありませんでしたが、子どもたちの綱引きの後で保護者からの要望もあり、5・6年生対6年生の保護者で綱引きを行いました。始めは子どもたちが優勢でしたが、子どもには負けられないという親の意地が最後は勝りました。予定にはなかった取組でしたが、快く参加していただいた保護者の皆様、ありがとうございました。

快くといえば、保護者の皆様のご協力がいたるところでありました。今年度は保護者の場所取りを当日の朝7時30分以降にお願いしたところ、時間まで門の外で待っていてくれました。大人がルールを守る姿を、子どもたちにしっかりとみせてくれました。また、運動会終了後の片付けも多くの保護者の方が進んで手伝ってくれたおかげで、あっという間に会場の片付けが終わりました。運動会での子どもたちの頑張りは当然ですが、保護者・地域の皆様の温かいご協力もあり、素晴らしい運動会とすることができました。ご協力いただき、ありがとうございました。

学校・家庭・地域の連携で

連休明けより子どもたちが巻き込まれ、尊い命が奪われるという事故・事件が相次ぎました。先日、熊坂区の区長様が学校に見えた折に事故・事件を受けて、「子どもたちを守るために区として何か対策を考えていきたい。」というお話をされて帰られました。本当にありがたいお話だと思いました。「子どもは地域の宝」であり「子どもは未来からの預かりもの」です。未来を支える子どもたちがすくすくと育ち、元気な声が響く熊坂であってほしいと思います。そのためにも、学校・家庭・地域の三者が協力・連携を図り、子どもたちを見守り育てていくことが必要です。

今年度、熊坂小学校では「楽しい学校」を目指し、全職員一丸となって取り組んでいます。地域と学校の距離を縮め、保護者や地域の方が「学校へ足を運びたくなる学校」を目指しています。学校へ足を運んでいただくために、現在ボランティアを募集しています。学校へ来て学校や子どもの様子をぜひ知っていただき、学校と地域の連携を図っていききたいと思っていますので、ぜひご協力をお願いします。

保護者・地域の皆様の力を借りて、子どもたちが安心・安全に生活できるように見守り、健やかに成長できる学校、地域にしていきたいと思っています。今後とも、ご理解とご協力をよろしくをお願いします。



【東京五輪音頭】



【5・6年生表現】

子どもたちを地域で見守り、育てる

PTA 指導者講習会（6月15日）に参加しました



天城中で行われた「PTA 指導者講習会」では、長倉（父母と先生の会）会長が、夏休みに行っている親子体験活動について「地域連携」の分科会で発表をしてくださいました。熊坂学区の地域のつながり、親子のつながりを大切にした活動に対して、参加者から「長年続いている取組として素晴らしい」という声が聞かれました。

全体会の「『子育ては、上手くない』と思うべし」と題して行われた石田純夫さんの講演では、「甘え」は愛に基づいた依存であり、自分のことをしっかりと、いっぱい受け止めてもらえると自信がつき、自分から挑戦してみようという気持ちをもつことができる。一方、子どもが自分ででき、自分の方法でやりたいのに親が決めつけたり、やってしまったりする（過干渉）あるいは、子どもに自分勝手にさせる（放任）という「甘やかし」は子どもの自立を阻むものであるというお話をいただきました。「できたら、頑張ったら、いっぱい褒める」それが子どもたちの安心基地となり、新たなことへ挑戦する気持ちをつくる上で大切だとのこと。まずは家庭で、子どもたちの頑張りや行いをぜひ認め、褒めていただきたいと思います。きっと、子どもたちの笑顔が明日のやる気につながるはずです。

こども園との交流（6月13日）を行いました

熊坂こども園の先生が、修善寺地区交流事業として1年生の1日参観・交流に、5時間目には、あゆのさとの先生も授業参観に見えられました。授業の中でできたことを笑顔で報告する子など、小学生になって頑張っている自分を見てもらうことができ、どの子も嬉しそうにしていました。

これからも保・こ・小・中の交流を通して、子どもたちの成長を地域全体で見守っていきたいと思います。



7月の主な行事予定

1日（月）	特別日課5時間	8日（月）	体重測定4年 クラブ
2日（火）	朝：学年団集会 体重測定1・2年	9日（火）	体重測定5年 避難訓練
3日（水）	委員会活動 薬学講座6年	10日（水）	体重測定6年
4日（木）	朝：リレー会 防犯教室 体重測定3年	12日（金）	地区児童会
5日（金）	参観・懇談会 交通安全を語る会6年 救急法講座 家庭教育学級 学校コミュニティ委員会 父母と先生の会運営委員会	16日（火）	生活習慣病予防教室 参与の会 地区防災連絡会
		17日（水）	薬学講座5年
		25日（木）	終業式 特別日課4時間
		11日（木）～	特別日課5時間
		17日（水）	